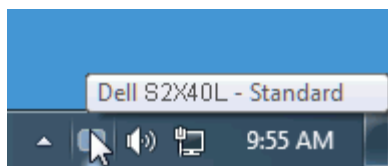


Dell™ディスプレイマネージャーユーザーガイド

- [概要](#)
- [クイック設定ダイアログの使用](#)
- [ベーシックディスプレイ機能の設定](#)
- [アプリケーションへのプリセットモードの割り当て](#)
- [省エネルギー機能の適用](#)

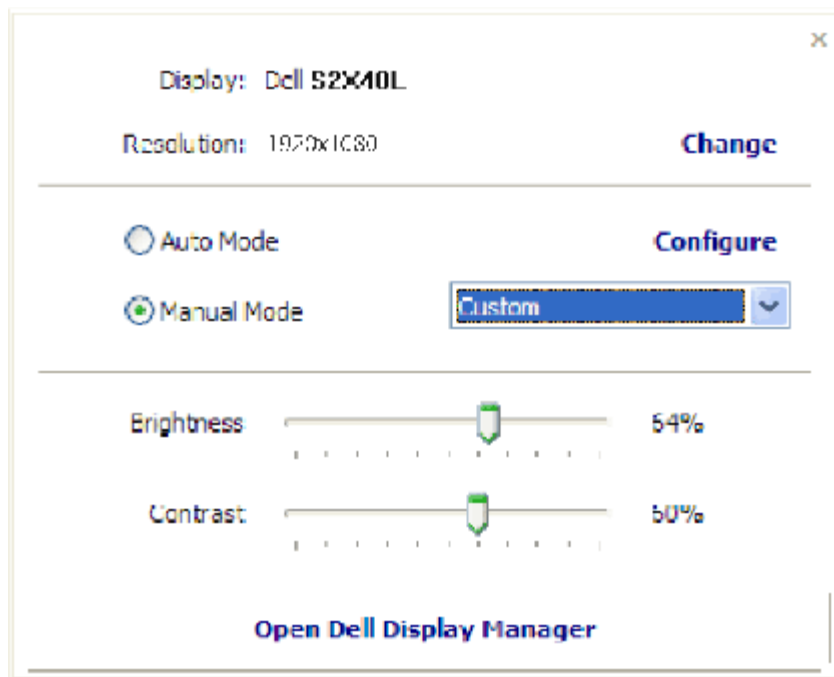
概要

Dell Display Managerは1台のモニターまたはモニターのグループを管理するために使うWindowsアプリケーションです。これは表示された画像の手動調整、自動設定の割り当て、エネルギー管理、ウィンドウの整理、画像の回転、選択したDellモデルのその他の機能を可能にします。一度インストールすると、システム開始時に毎回Dellディスプレイマネージャーが起動し、通知トレイにアイコンが置かれます。この通知トレイアイコンの上にマウスを置くと、システムに接続されたモニターの情報がいつでも得られます。



クイック設定ダイアログの使用

Dellディスプレイマネージャーの通知トレイアイコンをクリックすると、クイック設定ダイアログボックスが開きます。2台以上のサポートされたDellモデルがシステムに接続されている場合、メニューを使用して特定のターゲットモニターを選択できます。クイック設定ダイアログボックスでは、モニターの輝度とコントラストレベルを便利に調整でき、プリセットモードを手動で選択するか、オートモードに設定し、画面の解像度を変更することができます。

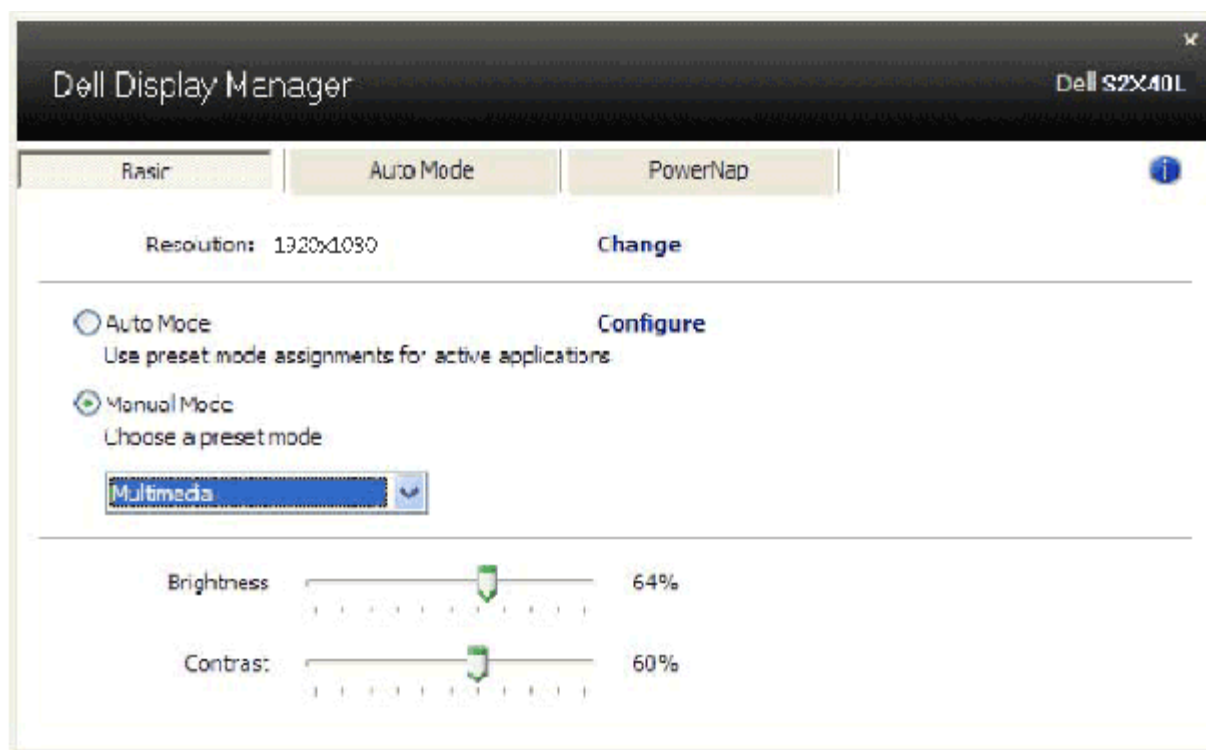


クイック設定ダイアログボックスはまた、Dellディスプレイマネージャーのアドバンスドユーザーインターフェイスへのアクセスを提供し、ベーシック機能の調整、オートモードの設定、その他機能へのアクセスに使用されます。

ベーシックディスプレイ機能の設定

選択したモニターのプリセットモードをベーシックタブ上のメニューを使用して、手動で適用することができます。その他、オートモードも有効にできます。オートモードは、特定のアプリケーションがアクティブなときに、お好みのプリセットモードが自動的に適用されるようになります。モード変更の度に、一時的に現在のプリセットモードが画面上に表示されます。

選択されたモニターの輝度およびコントラストは、ベーシックタブからも直接調整できます。



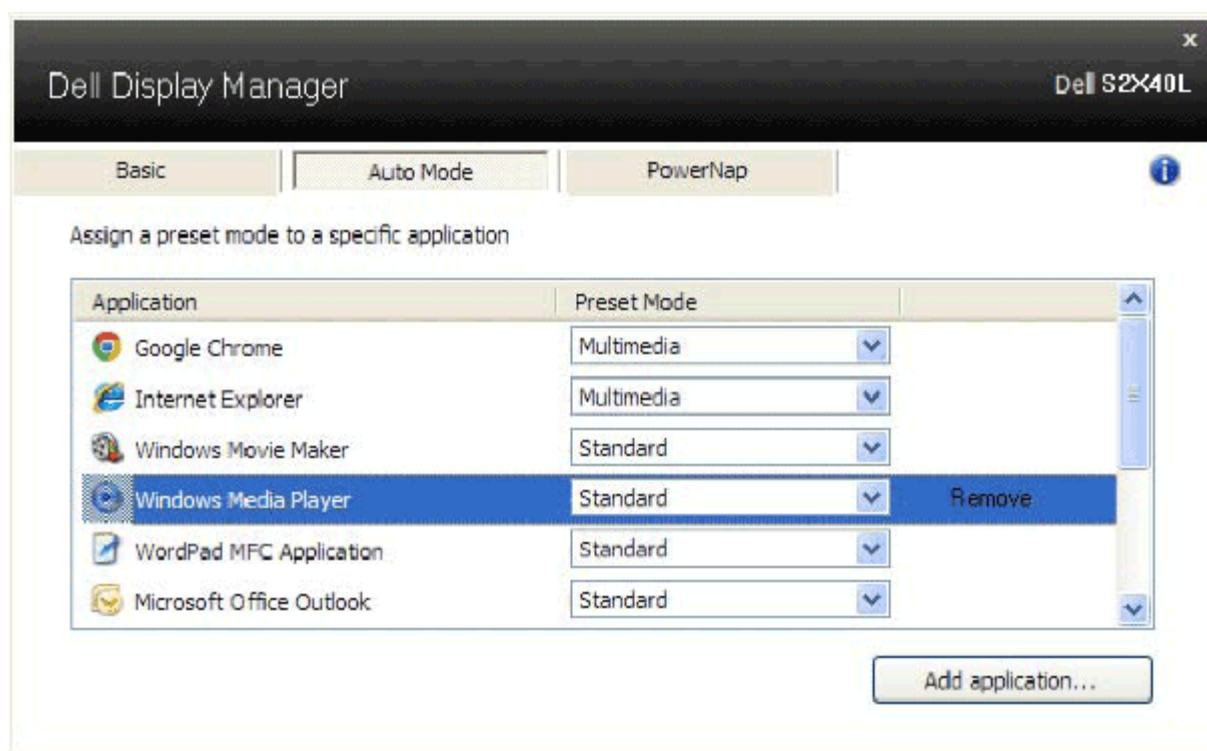
アプリケーションへのプリセットモードの割り当て

[オートモード] タブでは、特定のプリセットモードと特定のアプリケーションを関連付け、自動的にそれを適用することができます。オートモードが有効な場合、関連するアプリケーションがアクティブになる度に、Dellディスプレイマネージャは自動的に対応するプリセットモードに切り替わります。特定のアプリケーションに割り当てられたプリセットモードは、接続されているモニターすべてで同じにも、モニター1台ごとに異なるようにすることもできます。

Dellディスプレイマネージャは多くの有名なアプリケーション用に事前定義されています。割り当てリストに新規のアプリケーションを追加するには、デスクトップ、Windowsスタートメニュー、またはその他からアプリケーションをドラッグし、現在のリストにドロップするだけです。

注意： バッチファイル、スクリプト、ローダー並びにzipアーカイブや圧縮されたファイルのような非実行ファイルを対象とするプリセットモードへの割り当てはサポートされず、また無効です。

加えて、フルスクリーンで実行されるDirect3Dアプリケーションで常に使用される「ゲーム」プリセットモードを与えるオプションを有効にできます。個々のゲームタイトルで（可能な場合に）この動作をオーバーライドするには、異なるプリセットモードを使って割り当てリストに追加します。割り当てリスト内に存在するアプリケーションは、一般的なDirect3D設定より優先されます。



省エネルギー機能の適用

サポートされるDellモデルでは、PowerNap省エネルギーオプションを提供するために、[オプション]タブが利用できます。スクリーンセーバーが有効になると、モニターの輝度を自動的に最低レベルに設定したり、省電力のためモニターを休止状態に入れることができます。

